

# 2017年1月期 第2四半期決算説明会

株式会社ACCESS

2016年8月31日

ACCESS™

ACCESS CO., LTD.

© 2016 ACCESS CO., LTD. All rights reserved. | Confidential

# 本資料の注意点

- 本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社グループで判断したものです
- 将来数値には様々な不確実要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して、投資等の判断を行なうことは差し控えてください

●ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。●IP Infusion、IP Infusionロゴ、ZebOSは、IP Infusion Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●その他、文中に記載されている商標、会社名およびロゴマークは、それぞれ所有する会社に帰属します。

# 目次

- I. 2017年1月期 第2四半期 決算概況
- II. 2017年1月期 第2四半期 セグメント別事業状況

## *Appendix*

# I. 2017年1月期 第2四半期 決算概況

## 決算ハイライト

## (2017年1月期 第2四半期 / 前期比・予算比)

(単位：百万円)

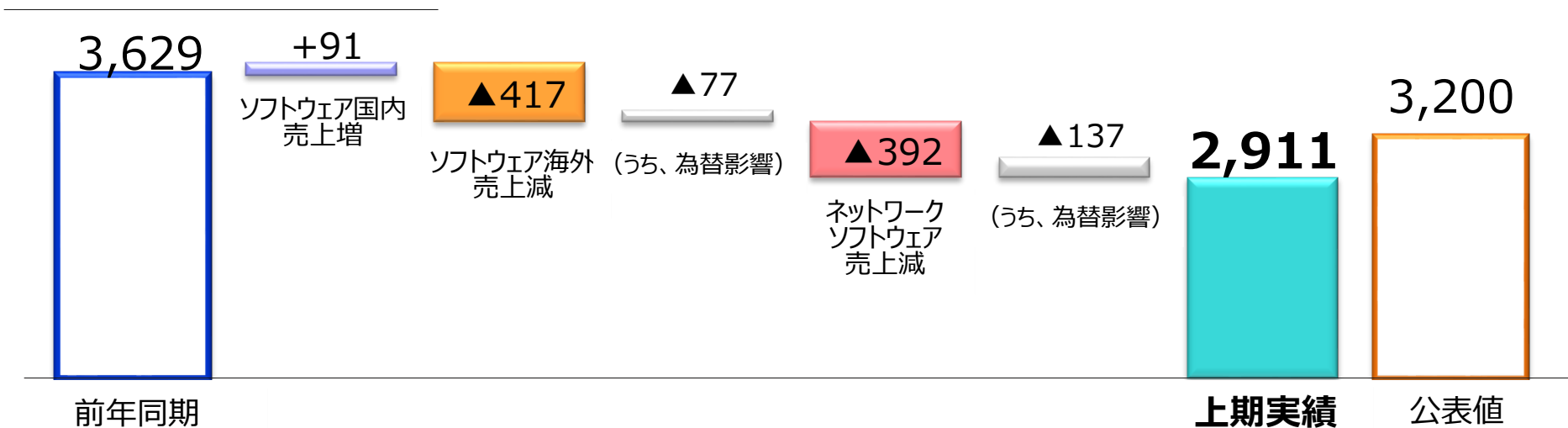
	前年同期	上期実績	前期比	公表値 (2016/3/15 公表)	差異
売上高	3,629	<b>2,911</b>	▲717	3,200	▲288
売上総利益	1,703	1,422	▲280	—	—
営業利益	▲135	<b>26</b>	+161	▲200	+226
営業外損益	111	▲123	▲234	—	—
経常利益	▲24	▲ <b>97</b>	▲73	▲200	+102
特別損益	264	25	▲239	—	—
法人税等	26	64	+37	—	—
当期純利益	213	▲ <b>136</b>	▲349	▲230	+93

- 売上高 **予算未達** : 円高の影響及び一部案件の期ズレにより海外部門が売上未達
- 営業損益 **黒字化** : 前期からのコスト削減効果により黒字化
- 当期純損益 **為替差損** : 円高に伴い為替差損が発生

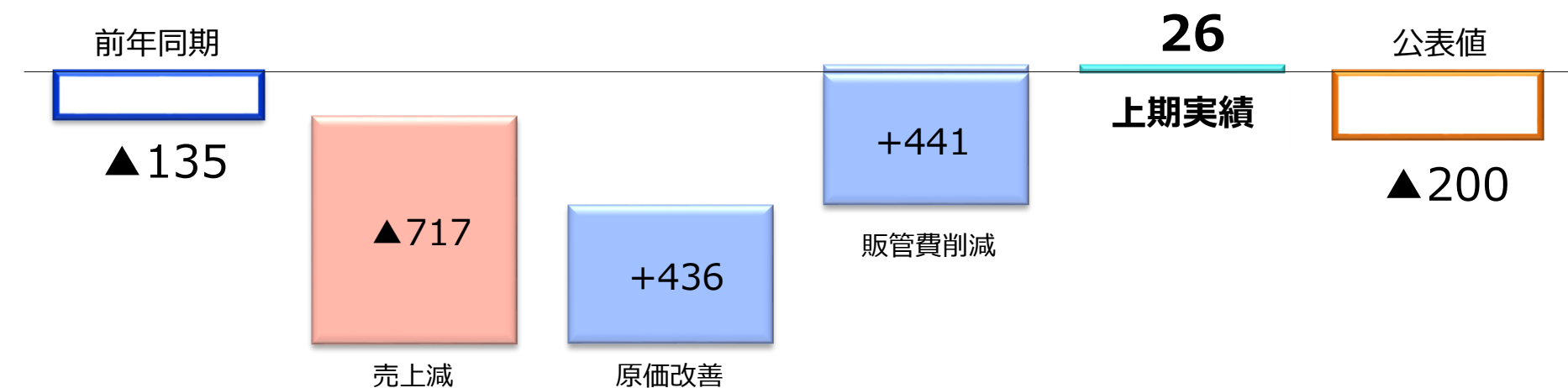
# 売上高・営業利益の前年同期比増減

(単位：百万円)

## 売上高

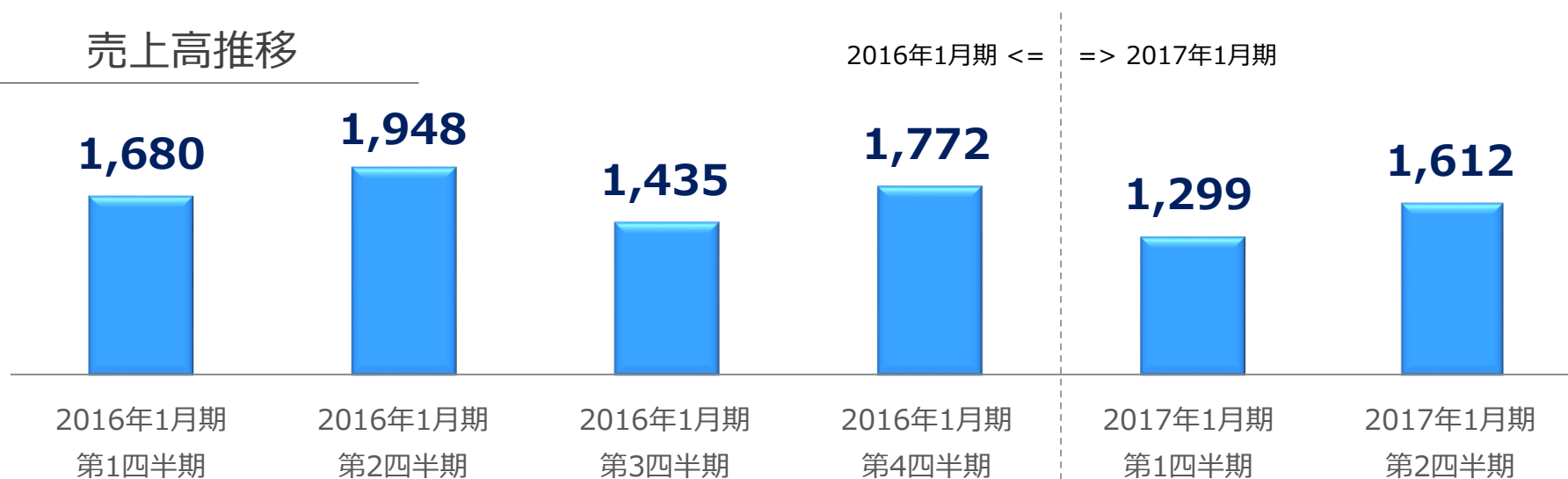


## 営業利益

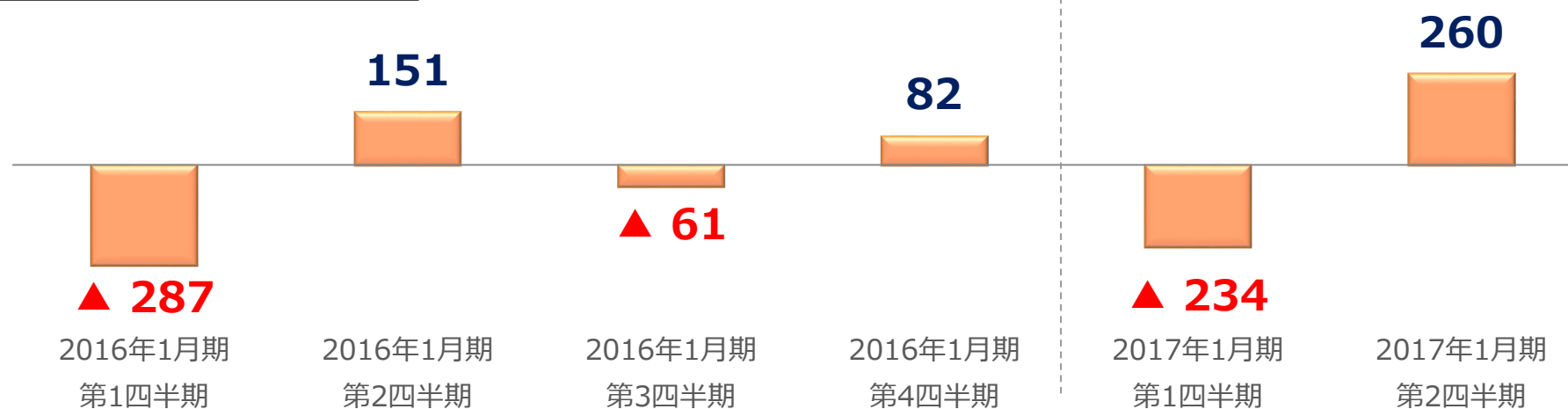


# 売上高・営業利益推移

## 売上高推移



## 営業利益推移



## (ご参考) 通期業績計画

(単位：百万円)

	2016年1月期 実績	2017年1月期 公表値	増減額	増減率
売上高	6,837	<b>7,100</b>	+262	+3.8%
営業損益	▲114	<b>150</b>	+264	—
経常損益	27	<b>150</b>	+122	+449.4%
当期純損益	▲1,318	<b>80</b>	+1,398	—
一株当たり 当期純損益(円)	▲34.19	<b>2.07</b>	+36.26	—

下期における為替の動向が不透明なことから、通期の連結業績予想数値は据え置く



## II. 2017年1月期 第2四半期 セグメント別事業状況

# セグメント別事業状況

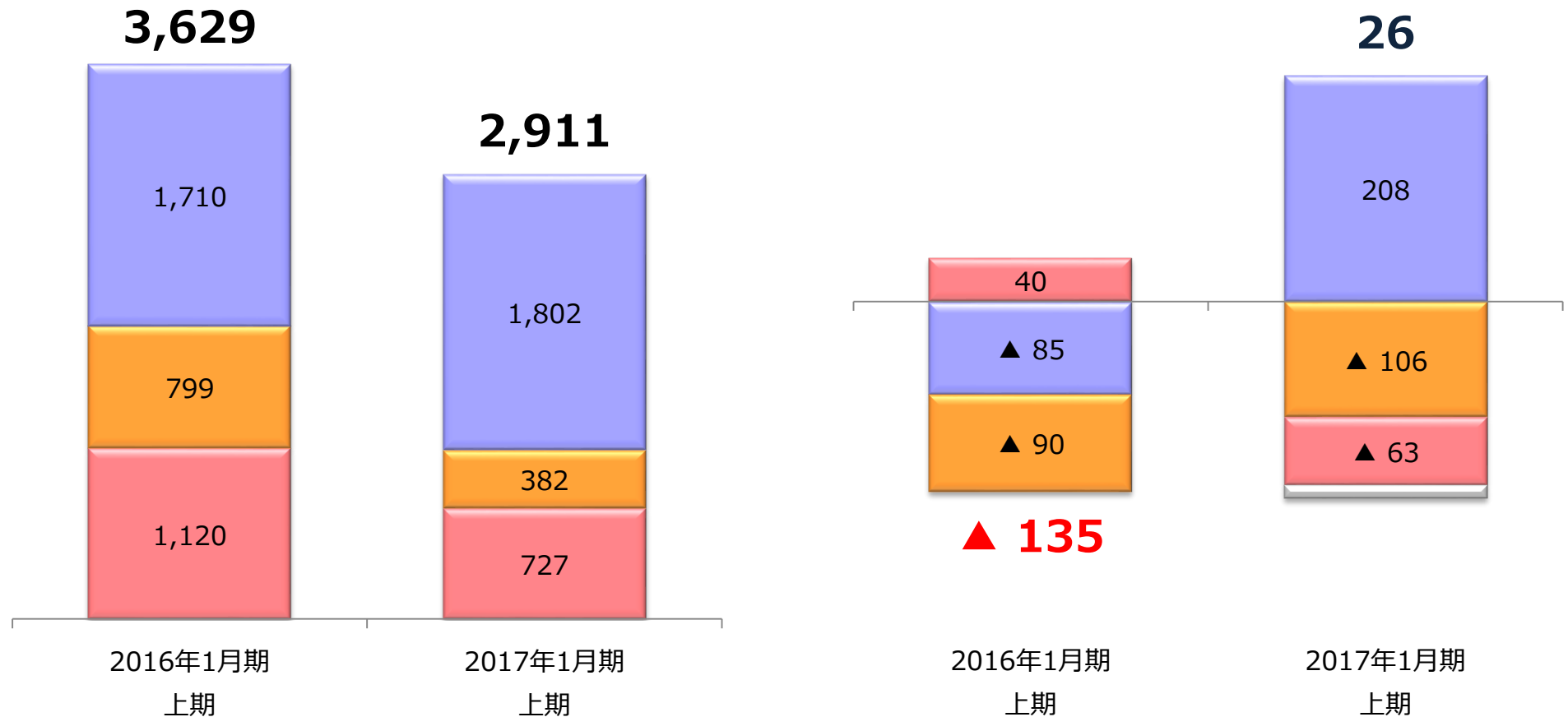
## － 概況 －

(単位：百万円)

売上高

セグメント利益

■ ソフトウェア事業（国内）
 ■ ソフトウェア事業（海外）
 ■ ネットワークソフトウェア事業
 ■ 調整額



# セグメント別事業状況

## － 前期比増減について －

(単位：百万円)

	前年同期	上期実績	前期比
ソフトウェア事業 (国内)	売上高 <sup>※1</sup>	1,710	<b>1,802</b> +91
	セグメント利益 <sup>※2</sup>	▲85	<b>208</b> +294
	社員数	180	<b>171</b> ▲9
ソフトウェア事業 (海外)	売上高 <sup>※1</sup>	799	<b>382</b> ▲417
	セグメント利益 <sup>※2</sup>	▲90	<b>▲106</b> ▲15
	社員数	117	<b>71</b> ▲46
ネットワークソフトウェア事業	売上高 <sup>※1</sup>	1,120	<b>727</b> ▲392
	セグメント利益 <sup>※2</sup>	40	<b>▲63</b> ▲104
	社員数	223	<b>273</b> +50

- IoT分野の売上増
- 販管費削減効果による利益改善

- 組織再編を行い事業規模適正化
- 為替の影響による減収（主にユーロ）

- 大型案件の反動で売上減
- 為替の影響による減収（USDドル）

※1 外部顧客への売上高 ※2 本社費配賦後の営業利益

# セグメント別事業状況

## － ソフトウェア事業（国内） －

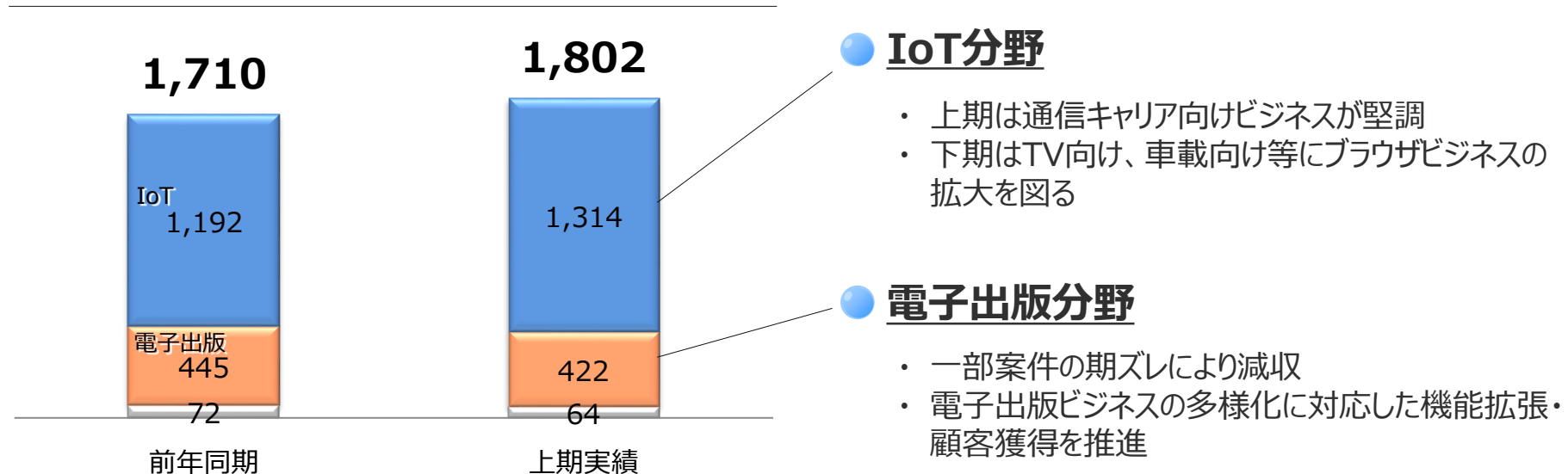
(単位：百万円)

	前年同期	上期実績	前期比
売上高 <sup>※1</sup>	1,710	<b>1,802</b>	+91
セグメント利益 <sup>※2</sup>	▲85	<b>208</b>	+294
社員数	180	<b>171</b>	▲9

通期公表値
3,800

※1 外部顧客への売上高 ※2 本社費配賦後の営業利益

### 売上推移



# セグメント別事業状況

## － ソフトウェア事業（海外） －

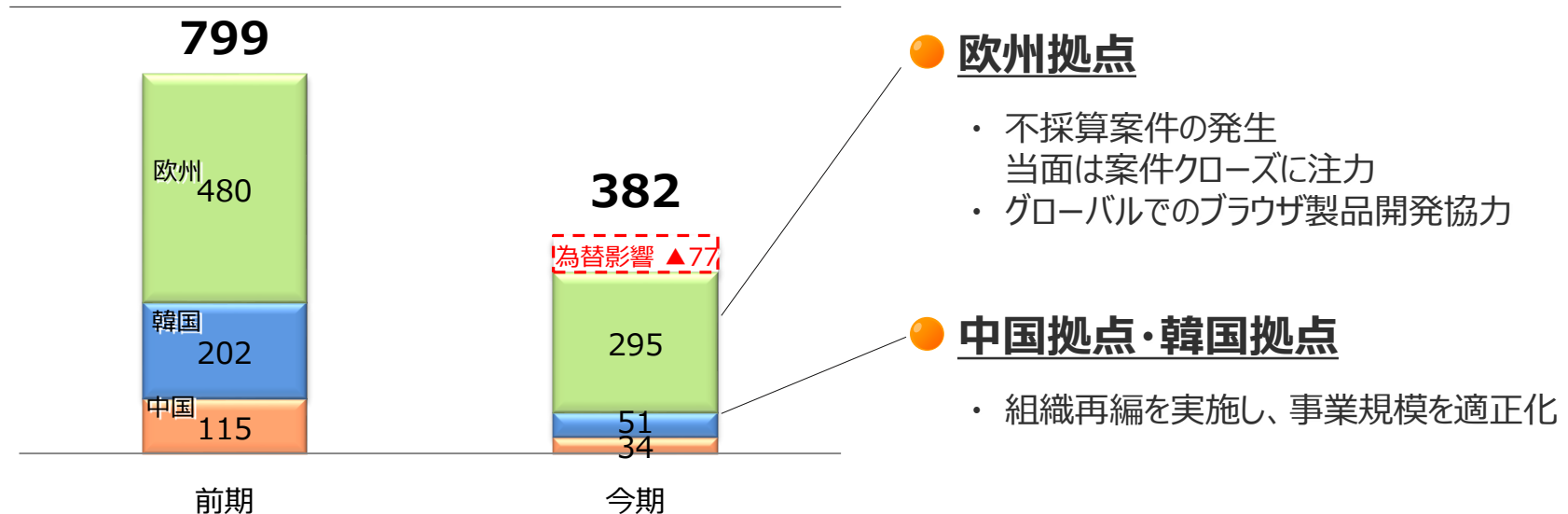
(単位：百万円)

	前年同期	上期実績	前期比
売上高 <sup>※1</sup>	799	<b>382</b>	▲417
セグメント利益 <sup>※2</sup>	▲90	<b>▲106</b>	▲15
社員数	117	<b>71</b>	▲46

通期公表値
1,200

※1 外部顧客への売上高 ※2 本社費配賦後の営業利益

### 売上推移



# セグメント別事業状況

## － ネットワークソフトウェア事業 －

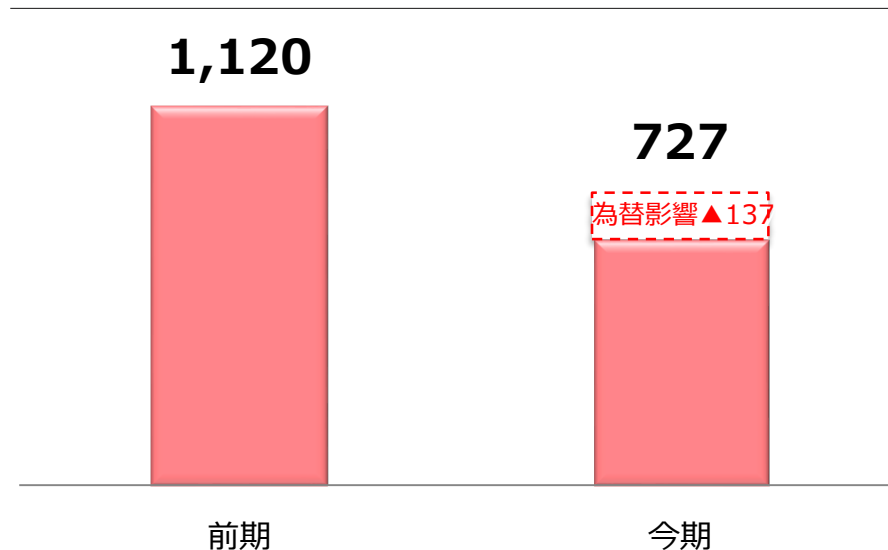
(単位：百万円)

	前年同期	上期実績	前期比
売上高 <sup>※1</sup>	1,120	<b>727</b>	▲392
セグメント利益 <sup>※2</sup>	40	<b>▲63</b>	▲104
社員数	223	<b>273</b>	+50

通期公表値
2,100

※1 外部顧客への売上高 ※2 本社費配賦後の営業利益

### 売上推移



### ● 米国拠点・インド拠点 **ipinfusion™** An ACCESS Company

- ・ 前年の大型案件の反動減に加え、円高の影響により減収

#### 「OcNOS™」事業進捗

- ・ Dell社の販売網を經由してグローバルに提供
- ・ 韓国最大の携帯通信事業者SK Telecomが採用
- ・ 下期においても、継続的な機能強化・チャネル開拓・サポート体制の構築等を推進

# *Appendix*

1. セグメント別売上高の推移
2. セグメント別営業損益の推移
3. 営業外損益・特別損益の明細
4. 連結貸借対照表（要約）
5. 連結キャッシュ・フローの状況（要約）
6. 人員の推移
7. 2017年1月期 上期 開示一覧

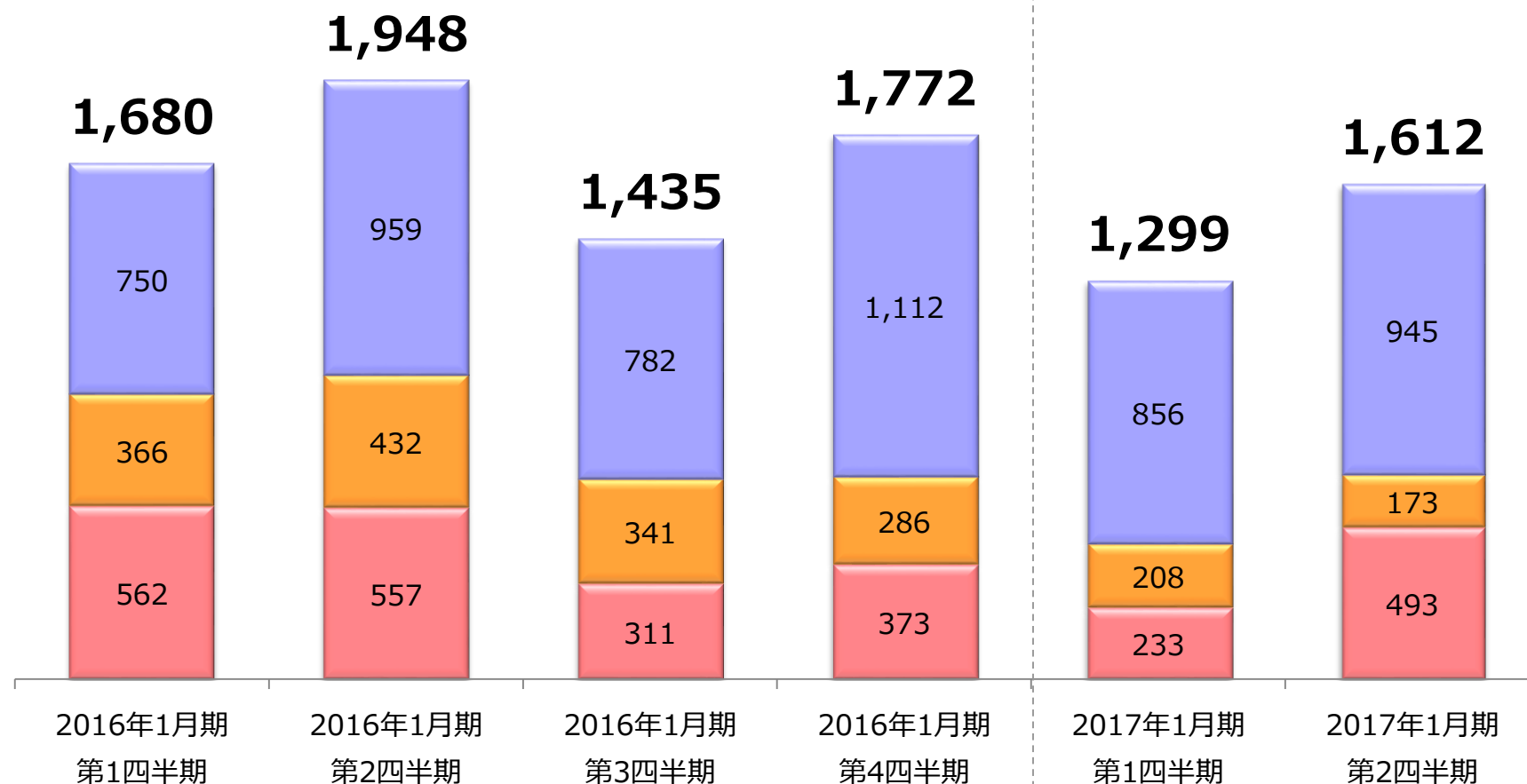


# セグメント別売上高の推移

(単位：百万円)

■ ソフトウェア事業（国内）
 ■ ソフトウェア事業（海外）
 ■ ネットワークソフトウェア事業

2016年1月期 <= => 2017年1月期

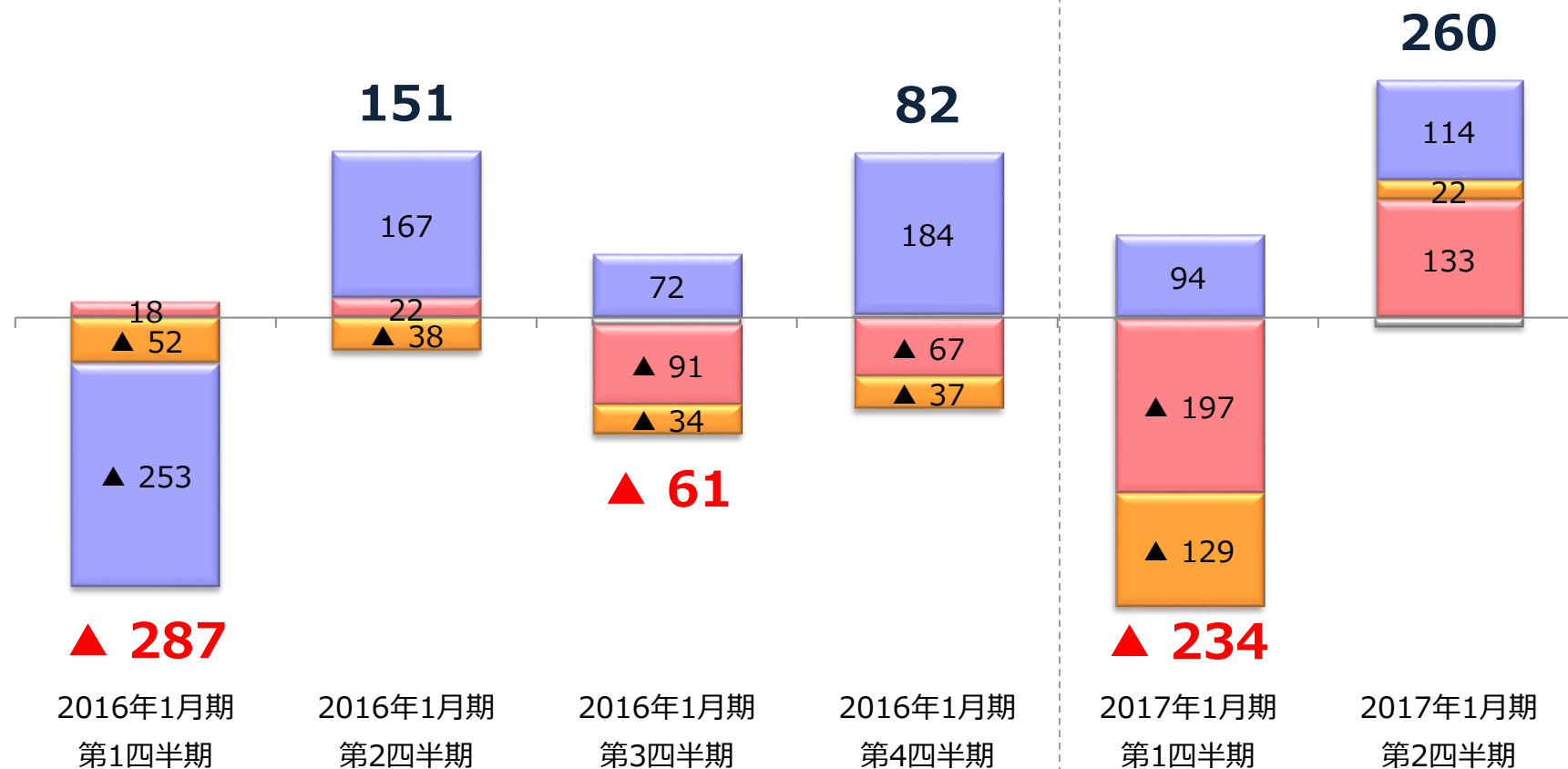


# セグメント別営業損益の推移

(単位：百万円)

■ ソフトウェア事業（国内）
 ■ ソフトウェア事業（海外）
 ■ ネットワークソフトウェア事業
 ■ 調整額

2016年1月期 <= => 2017年1月期



# 営業外損益・特別損益の明細

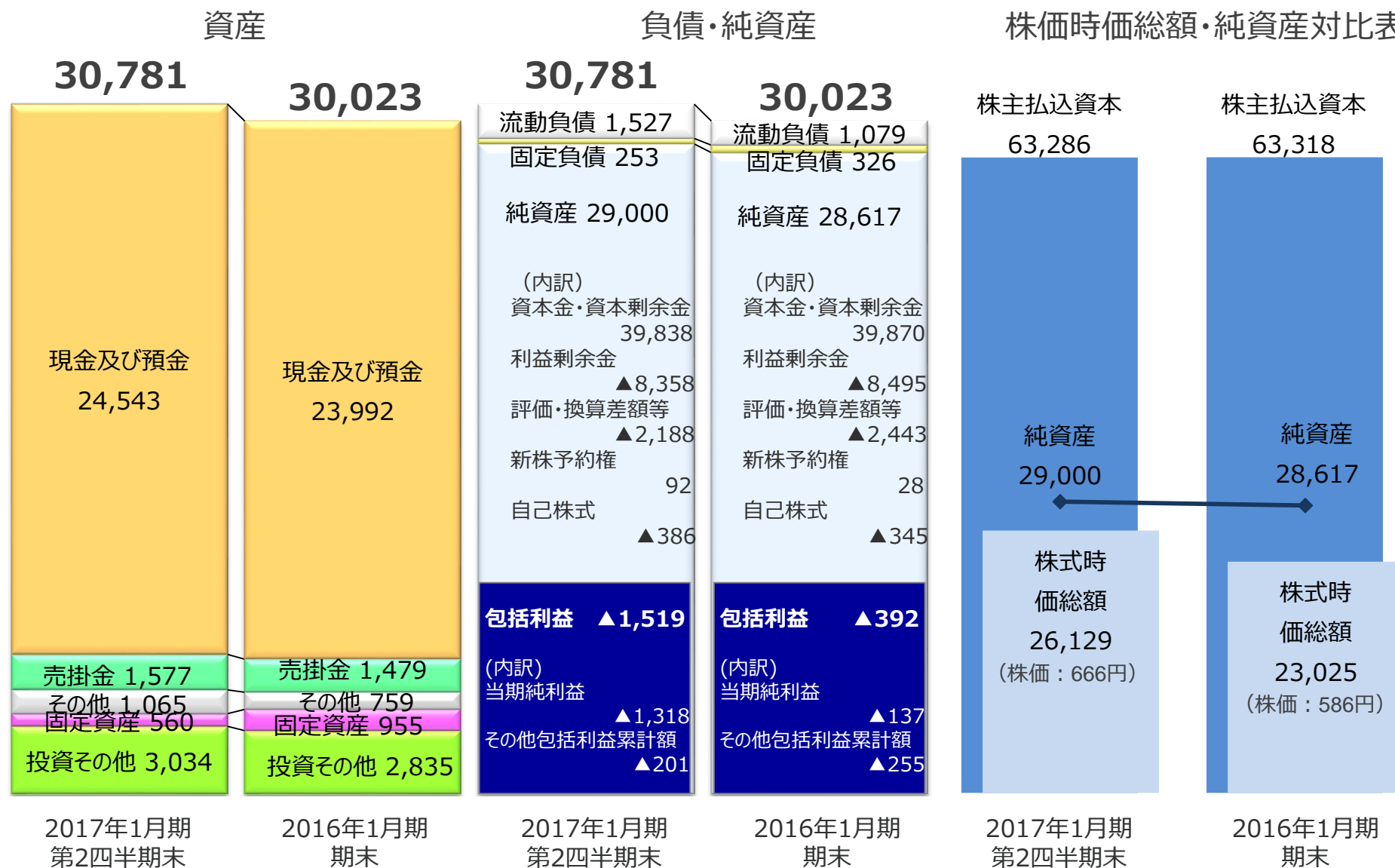
(単位：百万円)

	科目名	ACCESS (本社)	子会社	修正	連結合計
営業外収益	受取利息	27	12	▲3	35
	その他	3	3	▲5	1
	合計	30	15	▲8	36
営業外費用	為替差損	112	▲1	2	112
	投資事業組合運用損	42	-	-	42
	持分法による投資損失	-	-	5	4
	その他	0	6	▲6	-
	合計	155	5	0	159
特別利益	新株予約権戻入益	13	30	▲15	28
	投資有価証券売却益	9	-	-	8
	その他	8	1	▲8	-
	合計	30	31	▲22	38
特別損失	特別退職金	-	8	-	7
	損害賠償金	-	3	-	3
	固定資産除却損	2	-	-	2
	合計	2	11	-	13

# 連結貸借対照表（要約）

(単位：百万円)

## 株価時価総額・純資産対比表



# 連結キャッシュ・フローの状況（要約）

(単位：百万円)	2016年1月期	2016年1月期	2017年1月期
	第2四半期	通期	第2四半期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	150	560	▲201
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	3	819	▲396
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	0	3	0
IV. 現金及び現金同等物に係わる為替換算差額	4	▲58	▲305
V. 現金及び現金同等物の増加額	157	1,325	▲902
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	23,855	23,855	25,163
VII. 連結除外に伴う現金同等物の減少額	▲17	▲17	0
VIII. 現金及び現金同等物の期末残高	23,995	25,163	24,260

税金等調整前当期純利益 : 240 百万円  
 減価償却費 : 55 百万円  
 売上債権の減少 : 480 百万円  
 新株予約権戻入額 : ▲442 百万円

税金等調整前当期純損失 : ▲1,220 百万円  
 新株予約権戻入額 : ▲435 百万円  
 事業構造改善費用 : 1,656 百万円  
 売上債権の減少 : 973 百万円

税金等調整前当期純損失 : ▲72 百万円  
 減価償却費 : 59 百万円  
 特別退職金等支払額 : ▲96 百万円  
 事業構造改善費用の支払額 : ▲70 百万円

定期預金の預入による支出 : ▲477 百万円  
 定期預金の払戻による収入 : 457 百万円  
 関係会社の清算による収入 : 47 百万円

定期預金の預入による支出 : ▲433 百万円  
 定期預金の払戻による収入 : 660 百万円  
 有形固定資産の売却による収入 : 1,087 百万円  
 無形固定資産の取得による支出 : ▲237 百万円

有形固定資産の取得による支出 : ▲154 百万円  
 無形固定資産の取得による支出 : ▲327 百万円  
 投資有価証券の売却による収入 : 28 百万円  
 保証金の返還による収入 : 92 百万円

# 人員の推移

(単位：人)		2016年1月期				2017年1月期	
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
	日本	184	197	185	182	171	171
	台湾	8	5	5	6	10	11
<b>ソフトウェア事業（国内）</b>		<b>192</b>	<b>202</b>	<b>190</b>	<b>188</b>	<b>181</b>	<b>182</b>
	アジア（日本以外）	81	75	67	62	24	23
	北米	1	1	1	1	1	1
	ヨーロッパ	41	41	46	45	44	47
<b>ソフトウェア事業（海外）</b>		<b>123</b>	<b>117</b>	<b>114</b>	<b>108</b>	<b>69</b>	<b>71</b>
	日本	3	3	3	3	3	3
	アジア（日本以外）	196	196	217	221	217	242
	北米	24	24	26	26	28	28
<b>ネットワークソフトウェア事業</b>		<b>223</b>	<b>223</b>	<b>246</b>	<b>250</b>	<b>248</b>	<b>273</b>
	日本	49	34	29	27	28	30
	<b>本社部門等</b>	<b>49</b>	<b>34</b>	<b>29</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>30</b>
<b>合計</b>		<b>587</b>	<b>576</b>	<b>579</b>	<b>573</b>	<b>526</b>	<b>556</b>

※全て各四半期末時点における人員数

# 2017年1月期 上期 開示一覧 ①

		適時開示	報道発表
第1四半期	2月		<ul style="list-style-type: none"> <li>ACCESS、通販業務支援クラウドサービス「CROS™」販売におけるファインドスターグループとの協業を強化</li> <li>共同印刷の「MY SHOPPING CONCIERGE™」にIoT統合ソリューション「ACCESS Connect O2O Profile」を提供</li> <li>桐原書店に、デジタル版教科書・教材用ビューア「Lentrance® Reader」が採用</li> </ul>
	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年1月期 通期連結業績予想値と実績値との差異及び個別決算における前事業年度の実績値との差異に関するお知らせ</li> <li>剰余金の配当（見送り）に関するお知らせ</li> <li>定款一部変更（取締役の任期短縮）及び取締役の異動（内定）に関するお知らせ</li> <li>当社株式の大規模な買付行為に関する対応方針（買収防衛策）の非継続（廃止）について (全て3月15日付)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP Infusion、統合ネットワークオペレーティングシステム「OcNOS™ v1.1」を発表</li> <li>教育図書に、デジタル版教科書・教材用ビューア「Lentrance® Reader」が採用</li> </ul>
	4月		<ul style="list-style-type: none"> <li>ACCESS、IoTデバイスネットワークにSDN技術を適用したIoT向けネットワーク仮想化ソリューションを、京都大学と共同開発</li> <li>ACCESS Seoul、「Disney Book Café」を開発、テレビ、スマートフォン / タブレット向けに提供開始</li> </ul>

## 2017年1月期 上期 開示一覧 ②

		適時開示	報道発表
第2四半期	5月		
	6月		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ SK Telecomのオープンネットワーキング戦略を実現するオペレーティングシステムとして、IP Infusionの「OcNOS®」が採用</li> <li>■ IoTゲートウェイにインテリジェント機能を付加する、世界最小クラスのマネージドエッジコンピューティングエンジン「NetFront® Agent」を開発、提供開始</li> <li>■ KADOKAWAの「ASCII 倶楽部」にACCESSのブラウザ版EPUB 3対応電子書籍ビューア「PUBLUS® Reader for Browser」が採用</li> <li>■ 集英社が展開する「本屋さんアプリ～本屋へGO!～」に、Beaconと電子出版プラットフォーム「PUBLUS®」が採用</li> </ul>
	7月		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アルクのアプリ「語学のオトモ ALCO（アルコ）」に「PUBLUS® Reader」が採用</li> <li>■ IP Infusionの統合ネットワークOS「OcNOS™」が Edgecore Networksのオープン規格準拠スイッチ機器に対応</li> <li>■ ダウンロード数1300万突破「LINEマンガ」のノベル向け新ビューアに「PUBLUS® Reader」が採用</li> </ul>